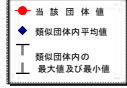


(6)市町村目的別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

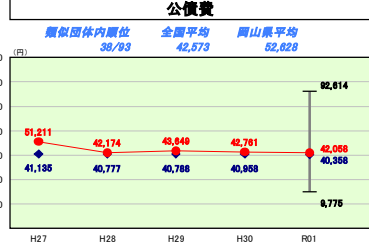
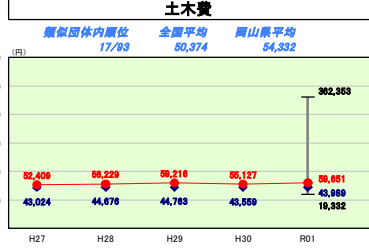
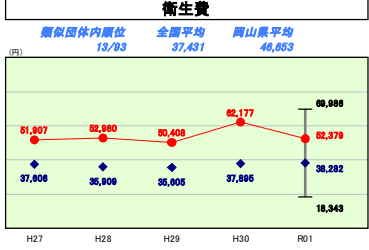
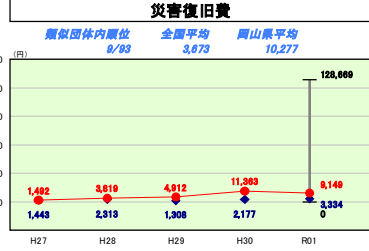
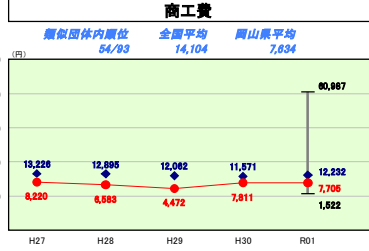
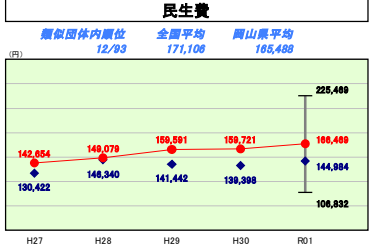
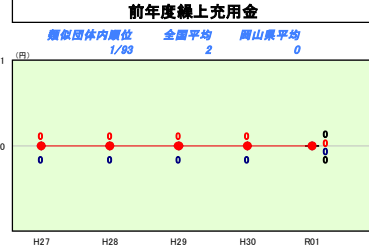
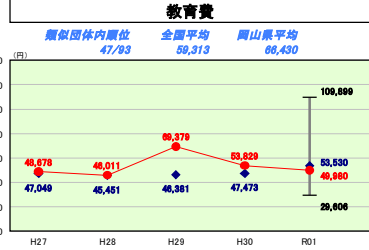
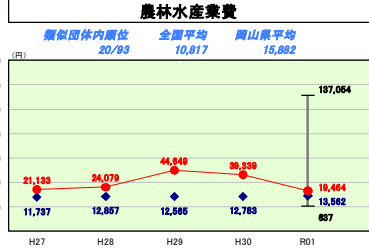
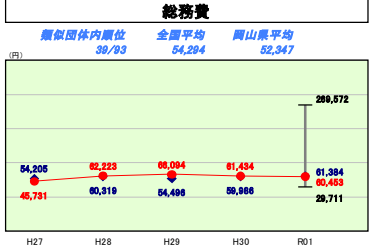
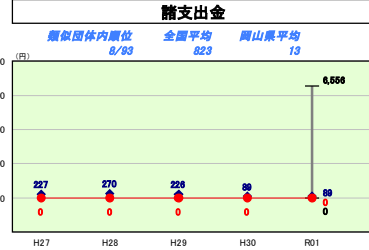
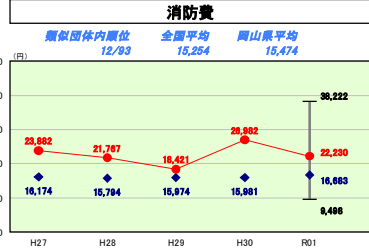
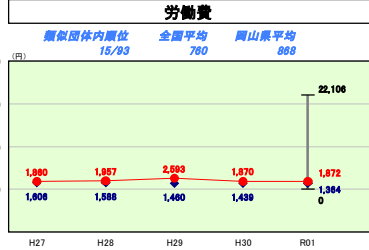
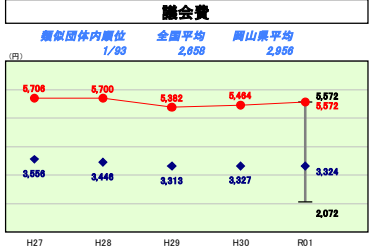
令和元年度

岡山県笠岡市

人口	47,923 人(2.1.1現在)	実質赤字比率	- %
うち日本人	47,379 人(2.1.1現在)	連続実質赤字比率	- %
面積	136.24 km ²	実質公債費比率	6.8 %
歳入総額	24,372,989 千円	将来負担比率	63.7 %
歳出総額	23,916,838 千円	市町村類型	H27 II-2 H28 II-2 H29 II-2 H30 II-2 R01 II-2
実収支	509,899 千円	(年度毎)	H30 II-2 R01 II-2
標準財政規模	12,994,920 千円		
地方債現在高	25,956,280 千円		



※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
 ※類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和元年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



目的別歳出の分析
 議会費は一般職給の増などにより前年度比0.3%の増となり、人口減少の影響もあり1人当たり108円増となっている。総務費はふるさと納税推進事業や退職手当の減などにより前年度比3.2%、1人当たり981円の減となっている。民生費は放課後デイサービス費や医療介護総合確保基金事業補助金の増により前年度比2.5%、1人当たり6,748円の増となっている。衛生費は墓園造成等委託料や豪雨災害土砂等撤去助成金の減により前年度比17.1%、1人当たり9,798円の減となっている。労働費は新規卒業者雇用奨励金の減により前年度比1.5%の減となっている。農林水産業費は畜産・酪農収益力強化設備等特別対策事業補助金や被災農業者向け経営体育成支援事業補助金の減により前年度比51.3%、1人当たり19,875円の減となっている。商工費は工業団地造成事業特別会計繰出金の減により前年度比3.0%の減となっている。土木費は橋梁長寿命化事業や自然災害防止事業の増により前年度比6.5%、1人当たり4,524円の増となっている。消防費は災害応急復旧工事の減により前年度比18.9%、1人当たり4,752円の減となっている。教育費はカブトガニ博物館施設用地購入費の減により前年度比8.7%、1人当たり3,849円の減となっている。災害復旧費は平成30年7月豪雨による災害復旧事業の減により前年度比20.8%、2,214円の減となっている。